

第三者評価 評価結果

| | |
|------|-----------------|
| 対象園名 | 海の星カトリック幼稚園 |
| 住所 | 三重県四日市市十七軒町 2-4 |
| 調査者 | 三重大学教育学部教授 富田昌平 |
| 住所 | 三重県津市栗真町屋町 1577 |
| 記入日 | 2024 年 12 月 6 日 |

| |
|-------------------------------------|
| 〈評価基準〉 ☆☆☆＝高水準 ☆☆＝平均的水準 ☆＝要水準の向上 |
|-------------------------------------|

1. 組織運営等の状況

| | |
|--|-------------|
| ①設置者の示す明確な教育方針等に基づいて教育目標を設置し、教育活動その他の学校運営を行っているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・カトリックの教えにもとづく教育の理念や目標は、運営規定に明記されており、ホームページ上にも掲載され公開されている。理念や目標にかかわる言葉は職員室や保育室などにも掲げられ、教職員や保護者の間でも十分に共有され理解されている。 ・理念や目標は実際の教育活動においても十分に意識され実践されており、そのことはカリキュラムの基盤や実地調査、及び聞き取り調査で確認できた。 | |
| 〈根拠書類等〉運営規定、カリキュラムの基盤、ホームページ、園長への聞き取り調査 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

| | |
|--|-------------|
| ②幼児や幼稚園の実態、保護者や地域の意見・要望等を踏まえて教育目標を設定しているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・幼児の実態の把握は、保育日誌、保育補助日誌、個別支援計画等を通して日頃からていねいに行われていることが確認できた。 ・保護者や地域の意見・要望等の把握についても、保育日誌および保育補助日誌に家庭との連携に関するていねいな記述があり、配慮児に対しても家庭及び関連機関との連携を密にしながら取り組んでいる様子が個別支援計画から確認できた。また、保護者による自由記述や聞き取り調査から、日頃から保護者との間でも活発に意見交換が行われ、把握に努めている様子を確認できた。 ・実態把握にもとづく教育目標の設定についても、日々の子どもの成長や課題、教師としての気づきや反省がていねいに記録されており、それらを踏まえて学期ごとに振り返りが行われ、教育目標やカリキュラムの作成に反映されていることが確認できた。 | |
| 〈根拠書類等〉運営規定、カリキュラムの基盤、年間カリキュラム、自己評価まとめ、保育日誌、保育補助日誌、個別支援計画、トトロン子どもの様子、喜びの声、園長・保護者への聞き取り調査 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

| | |
|---|--|
| ③学校保健安全法、労働基準法等の各種法令が遵守されているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・各種法令の遵守はもちろんのこと、消毒・清掃の徹底や遊具の点検、関連する研修への参加及び園内での共有など、日頃から園児及び教職員の健康・安全の管理に努めていることが、園長への聞き取りと書類、実地調査によって確認できた。 | |

| | |
|--|-------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の出勤簿はきちんと管理され、有給休暇や研修等の振り替えについてもきちんと取得され、適正な労働環境の維持に努めていることが、園長への聞き取りと書類によって確認できた。 | |
| 〈根拠書類等〉 出勤簿，研修会等参加報告書，園長への聞き取り調査，実地調査 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

2. 指導等の状況

| | |
|--|-------------|
| ①幼稚園教育要領の内容に沿った幼児の発達に即した指導が適切に行われているか | |
| a. 環境を通して行う幼稚園教育が適切に実施されているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが自ら興味・関心を持ってかかわることができるような環境が整備され、そのかわりが主体的な活動としての遊びへと発展し、充実していけるような環境の工夫や教師による援助が十分に適切になされていることが、実地調査から確認できた。 ・日頃から環境を通じた教育が適切に行われていることが、保育日誌や園だより、教師や保護者への聞き取り調査などから確認できた。 | |
| b. 幼児との信頼関係の構築が図られているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・実地調査において、教師は子どもの思いをていねいに聞き取りながら遊びの援助を行っていた。 ・なかなか切り替えができず、全体での活動に気持ちが向かない子どもに対しても強制せず、その子の思いを聞き取り、尊重しながら、少しずつ気持ちが向くように誘いかけていた。 ・教師同士も子どもの状態を確認しながら頻繁に声かけを行い、密に連携をとっていた。 ・幼児との信頼関係の構築が十分に図られていることは、実地調査に加えて教師や保護者への聞き取り調査からも確認できた。 | |
| c. 幼児の主体的な活動が尊重されているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・例えば、「スター・プロジェクト」と呼ばれる子どもの主体的な遊び込みをめざしたプロジェクト活動を取り入れて実践するなど、主体的な活動が尊重され促されていることが実地調査や各種書類から確認できた。 ・子どものやりたい思いを中心に、「すいぞくかん」や「おかしやさん」などの製作活動や役割遊びが行われ、異年齢間の交流や家庭・地域との連携も自然に図られていた。 ・子どもが自分の思いを表現できるよう援助しながら、子ども同士の話し合いを大切に進められていることが教師への聞き取り調査から確認できた。 | |
| d. 遊びを通じた総合的な指導が適切に行われているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・自由遊びやプロジェクト活動以外の一斉活動（折り紙，描画，製作，歌，器楽演奏など）やカトリック教会関連の行事（聖劇，オペレッタ，かみさまのおはなしなど），英語の時間や体育の時間でも，基本的には子どものやりたい思いを重視し，遊びとして楽しく取り組みながら学ぶことができるよう考えられ，工夫されていることが，実地調査から確認できた。 ・遊びという観点から，総合的な指導が適切に行われていた。 | |
| e. 一人ひとりの発達の特性に応じた指導が適切に行われているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・例えば，自由な遊びから片付け，手洗い・排泄，クラスでの活動といった切り替えを必要とする場面においても，一人ひとりの発達の状態や特性に十分に配慮して，ていねいなかわりがなされるなど，適切に行われていることが実地調査から確認できた。 ・教師は「子どもの力を信じて」「子どもが何でも話せるような雰囲気づくり」を心がけ，「保護者との連携を密に」「子ども一人ひとりのその子らしさを大切に」しながら，日々かかわっていることが聞き取り調査から確認できた。 | |
| 〈根拠書類等〉 ホームページ，ブログ，園だより，クラスだより，て・くむ，園長・教師・保護者への聞き取り調査，実地調査 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

| | |
|--|-------------|
| ②年間の指導計画や週案などが適切に作成されているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> 年間カリキュラム（期・月ごとの目標及び計画を含む）と保育日誌（週案を含む）を通して、指導計画が日頃から適切に作成され、実践にも反映されていることが確認できた。 特別な配慮が必要な子どもに対しても個別支援計画が適切に作成され、成長や課題が保育補助日誌に記録され、実践に活かされていた。 | |
| 〈根拠書類等〉年間カリキュラム、保育日誌、保育補助日誌、個別支援計画、トトロン 子どもの様子 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

| | |
|--|------------|
| ③幼小の円滑な連携・接続に関する取り組みが図られているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> 四日市市から提供された様式に則り、架け橋期に着目したアプローチカリキュラムが作成され、近隣の小学校との連携・接続に向けた取り組みが図られていることが確認できた。また、関連するテーマの研修にも積極的に参加され、小学校への円滑な接続を意識した保育活動に積極的に取り組まれていることが実地調査を通して確認できた。 しかし、四日市市全体または校区ごとの取り組みはまだ始まったばかりであり、今後のさらなる連携・接続が期待される。 | |
| 〈根拠書類等〉架け橋期に着目したアプローチカリキュラム、園長・教師への聞き取り調査 | 〈評価〉 ☆☆ |

| | |
|--|-------------|
| ④保育研究を継続的に実施し、指導改善に活かしているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> 各種研修会への参加記録や報告書を通して、日頃から保育研究を継続的に実施し、指導改善に活かしていることが確認できた。 関連する組織・団体等からの委託による研究プロジェクトにも積極的に参加し、発表を行うなど、資質の維持・向上に積極的に取り組んでいた。 | |
| 〈根拠書類等〉「三重県私立幼稚園・認定こども園協会」の研修への参加記録、「四日市市幼児教育センター教育・保育施設職員研修」への参加記録、2023年度に行った食育に関する研究発表の資料、園長・教師への聞き取り調査 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

| | |
|---|-------------|
| ⑤園長等の管理職が定期的に保育観察を行い、教員に対して適切な指導・助言をしているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> 園内公開保育の実施計画表、職員会議・打ち合わせの予定表及び会議録を通して、管理職等による保育観察や指導・助言が日頃から適切に行われていることが確認できた。 経験年数や関心に応じた研修への参加を管理職等が積極的に推奨し、支援していた。 | |
| 〈根拠書類等〉園内公開保育の実施計画表、職員会議・打ち合わせの予定表、会議録、保育心理士資格取得講座（大谷保育協会）及び幼児教育コーディネーター養成講座（岐阜女子大学）の配布資料、園長・教師への聞き取り調査 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

3. 保健・安全管理の状況

| | |
|---|-------------|
| ①日常の健康観察や、疾病予防のための取組、健康診断が適切に実施されているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> 日常の健康観察は、少人数であることを活かし、1日に1人1回は必ず話をし、1人1人とのかわりを密にし、何でも話せるような場づくりをするなど、細やかに行われていることが教師への聞き取り調査から確認できた。 健康診断や内科検診、歯科検診は定期的に行われていた。消毒や清掃を徹底するなど、疾病予防のための取り組みも行われていた。 | |
| 〈根拠書類等〉園長・教師への聞き取り調査、実地調査 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

| | |
|--|-------------|
| ②家庭や地域の関係機関、団体との連携を図りつつ、幼児の安全を確保するための具体的な取組が行われているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員や児童相談所職員、行政関係者らとの会議を年1回行い、虐待予防に取り組んでいることや、民生委員にお便り（「て・くむ」）を配布し、冬のお楽しみ会に園児と交流する機会を設けるなど、地域との交流を図っていることが園長への聞き取り調査から確認できた。 ・送迎時に教職員が出入りに立つなど、安全確保に努めていた。 | |
| 〈根拠書類等〉 て・くむ、園長への聞き取り調査、実地調査 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

| | |
|--|------------|
| ③園舎や通園路等の安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を定期的に図っているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・園舎の安全点検を定期的に行う、防犯カメラを設置して警察から安全指導を仰ぐ、園児による消防署や交番の見学の機会を設けるなど、事件・事故防止や安全教育に努めていることが園長への聞き取り調査から確認できた。 ・園舎の老朽化対策や駐車場確保に向けて準備を進めている最中であり、防災や防犯訓練の実施なども含めて、安全確保や危機管理体制のさらなる強化が期待される。 | |
| 〈根拠書類等〉 園長への聞き取り調査 | 〈評価〉 ☆☆ |

4. 家庭・地域との連携協力の状況

| | |
|--|-------------|
| ①保護者を対象に学校の教育活動についての説明会を実施したり、園だよりを地域に配布したり掲示板等に張り出すなど、学校に関する様々な情報が、その想定される受け手に応じた多彩な媒体を用いて提供されているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・保護者への情報発信は、ホームページやブログ、園だより、クラスだより、園内掲示板等を通じて積極的に行われていることが書類等から確認できた。 ・保護者が必要な情報をわかりやすく入手できるよう、玄関周辺を中心に掲示板や配置方法の工夫に努めていた。 ・保護者への聞き取り調査からは、「送迎時など先生と接する機会が数多くあり、子どものエピソードがたくさん聞けて様子がわかってよい」「担任の先生だけでなく園長先生やいろんな先生が声をかけてくれて、ありがたい」など、日頃からの交流が密であることが確認できた。 | |
| 〈根拠書類等〉 ホームページ、ブログ、園だより、クラスだより、て・くむ、保護者への聞き取り調査、実地調査 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

| | |
|--|-------------|
| ②保護者や地域住民は学校運営に積極的に参画し、協力しているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・行事や協力会の活動への参加など、保護者が園の運営に参画する機会が確保されていることは、ホームページやブログ、園長への聞き取り調査から確認できた。 ・保護者が強い前向きな思いを持って園の行事や活動にかかわられていることは、「喜びの声」や保護者への聞き取り調査から確認できた。 ・卒園後も園児やその家族とのつながりを維持しており、教会を利用される方をはじめ地域住民とのつながりも十分に確保・充実されていた。 | |
| 〈根拠書類等〉 ホームページ、ブログ、喜びの声、卒園生からの便り、園長・保護者への聞き取り調査 | 〈評価〉 ☆☆☆ |

| | |
|--|---------|
| ③教職員がカウンセリングの基礎を理解し、幼稚園としての相談機能を十分果たすことができているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・園長や主任等が保育心理士の資格を有しており、カウンセリングや乳幼児期の心理発達を十分に理解したうえで、保護者への相談援助や発達相談にあたっていることが、研修の記録や園長・教師への聞き取り調査から確認できた。研修内容は教職員間で共有し、どの教師も適切に保護者への対応ができるよう体制の強化が図られていた。 ・保護者への聞き取り調査からは、「きめ細かな対応」「少人数の安心感」「妊娠から出産、その後の子育てに至るまで、その都度声掛けや心配をしてくれた」「相談しやすい」「どの先生も頼れる」などの声が聞かれた。 | |
| 〈根拠書類等〉研修会等参加報告書、保育心理士資格取得講座（大谷保育協会）及び幼児教育コーディネーター養成講座（岐阜女子大学）の配布資料、園長・教師・保護者への聞き取り調査 | 〈評価〉☆☆☆ |

| | |
|--|---------|
| ④保護者から寄せられた具体的な意見や要望に、適切に対応しているか | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの意見や要望は保護者アンケートによって把握し、適切に対応できるようにしていること、1人1人の思いにこたえに耳を傾けるために、日頃の送迎時とは別に相談の機会を設けていることなどが、書類や園長・教師への聞き取り、実地調査から確認できた。 | |
| 〈根拠書類等〉保護者アンケート、喜びの声、園長・教師への聞き取り、実地調査 | 〈評価〉☆☆☆ |

総合所見

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・海の星カトリック幼稚園では、カトリックの教えをもとに、園長を中心に教育の理念や目標が徹底されており、そのことは実践にも十分かつ適切に反映されていた。 ・子どもとの信頼関係のもと、環境を通しての教育が適切に行われ、主体的な活動としての遊びは、子どものやりたい思いを中心に、考え抜かれた環境構成と教師の援助のもと、豊かに展開することができていた。 ・教師は一人ひとりの子どもの思いをこたえに聞き取りつつ、一方で教師としての願いも明確に持ち、適切に指導・援助を行っていた。 ・年間の指導計画や日誌等の記録もこたえに記され、日々の保育の見直しに役立てられるとともに、園内外の保育研究での深い学びにも活かされるなど、教師は日々研鑽に努めていた。 ・保健・安全管理は、全体的に高い意識をもって適切に取り組まれていた。 ・家庭・地域との連携協力は、送迎時やお便り、ホームページ、ブログなどを通して、園・クラスでの取り組みがこたえに伝えられ、全体的に保護者の満足度も高く、家庭・地域との連携が密に図られていた。 ・教師は保護者からの相談や悩みに応じられるよう日々研鑽に努め、少人数の安心できるくつろいだ雰囲気のもと、教職員同士の連携を図りながら、適切な相談援助の体制を構築していた。 ・総じて、子どもたちの生き生きとした姿と、保護者による喜びの声を確認することができた。 |
|---|